

11月2日～24日に開催されるイベントです。

※各イベントは諸事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

イベントの種類

- 観る・聴く
- 学ぶ
- 遊ぶ・体験する
- 買う・味わう

- 国の重要文化財
- 国登録文化財
- 都市景観
- 都市景観重要建築物等
- 県指定文化財
- 市指定文化財
- 景観
- 景観重要建造物

- 1～26 クイズラリー参加施設
- 1～4 その他イベント施設

徳川園 (有料)

【開園時間】9:30～17:30(入園は17:00まで)
【休園日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始(12月29日～1月1日)
【入園料】大人300円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-935-8988
【URL】<https://www.tokugawaen.aichi.jp/>

江戸時代には尾張徳川家2代藩主光友の隠居所や成瀬、石河、渡邊など尾張藩三老の下屋敷があった。明治以降は尾張徳川邸となり、昭和6(1931)年に名古屋市内に寄付され、平成16(2004)年に池泉回遊式の日本庭園として再整備。

11月3日 開園20周年記念日 無料開園

徳川園庭園開園20周年記念 東区の山車囃子・からくり競演

11月3日 美術館前広場
市指定無形民俗文化財である、東区の山車のお囃子やからくり人形の実演運営/NPO法人東区山車まつり振興会 出演/湯取車保存会、古出来町奉賛会 ※開催時間については、徳川園にお問い合わせください。

名古屋大学「快踊乱舞」演技、銅屋上野町源氏天流棒の手演技

11月3日 美術館前広場 ※開催時間については、お問い合わせください。

黒門でづくり市

11月3日・23日・24日 10:00～15:00 美術館前広場 運営/pot企画

錦を纏う 徳川園の紅葉祭

11月15日～12月8日
夜間開園11月22日～24日、11月29日～12月1日
夜間開園の期間中は、開園時間を20時(入園は19:30)まで延長

和菓子販売

11月15日～12月8日 10:00～売り切り 有料区域内(荒天中止有り)
運営/ごまどや

黒門こだわりのおしゃれ市場

11月16日・17日 10:00～15:00 美術館前広場 運営/(株)ゲイン

葉拓教室

11月16日 14:00～16:00 観仙楼B1Fホール ※みどりの小鉢販売

和紙人形展

11月19日～21日 9:30～17:30(21日は16:00) 観仙楼B1Fホール
運営/やまと鳳名古屋教室

バタバタ茶会

11月22日 12:30～15:00 四睡庵周辺 参加費/100円(先着150名)
運営/徳川園ガイドボランティア友の会

ハーブ演奏会

11月23日 観仙楼B1Fホール
①11:00～12:00 ②14:00～15:00(開演30分前に開場) ハーブ奏者 川島憂子

東海ラヂオ共催イベント(予定)

11月24日 18:00～18:30(仮) 観仙楼B1Fホール

名古屋市蓬左文庫閲覧室

【開室時間】9:30～17:00
【休館日】月(祝日・振替休日のときは直後の平日)、12月16日～1月3日
【問合せ】TEL 052-935-2173
【URL】<https://housa.city.nagoya.jp/>

尾張徳川家の旧蔵書を中心に和漢の優れた古典籍を所蔵する公開文庫。現在の蔵書数は約12万点で、蔵書内容の豊富さが特徴。

徳川美術館 (有料)

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日・振替休日のときは直後の平日)、12月16日～1月3日
【観覧料(徳川美術館・蓬左文庫共通)】
一般1,600円、高校生・大学生800円、小・中学生500円(毎週土曜日、小中高生無料)
【問合せ】TEL 052-935-6262 【URL】<https://www.tokugawa-art-museum.jp/>

昭和10(1935)年に開館。徳川家康の遺品を中心に、尾張徳川家初代藩主義直(家康9男)以下歴代の藩主や夫人たちの遺愛品、いわゆる「大名道具」1万件余りを収める美術館。国宝「源氏物語絵巻」をはじめ、国宝9件、重要文化財59件など、種類の豊富さ、質の高さ、保存状態の良さを誇る。

11月2日～4日 特別観覧料(このパンフレット持参の方1名に限る。)

一般1,400円 高校・大学生700円 小・中学生400円

秋季特別展「みやびの世界-魅惑の源氏物語-宮廷文化の華-」(徳川美術館・蓬左文庫)

9月22日～11月4日

蓬左文庫古書市(入場無料)

11月2日～4日 9:30～16:30 蓬左文庫講座室

企画展「とんがり美術-キワだつ個性-」(徳川美術館・蓬左文庫)

11月9日～12月15日

特別公開「国宝 源氏物語絵巻」(徳川美術館)

11月16日～24日

日本福音ルーテル復活教会

【問合せ】TEL 052-935-7716
【URL】<http://jelc-fukkatsu.sakura.ne.jp/>

戦災で焼失後、昭和28(1953)年に再建。日本の洋風建築を数多く手がけた建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズのデザインで、献堂当時の姿を維持する貴重なプロテスタント教会。

チャーチカフェ、作品展、ミニバザー

11月2日 10:30～15:30
11月3日・10日・17日 13:30～15:30
コーヒーや手作りケーキ提供(一部有料)、手芸品・個人輸入品の展示・販売、バザーの売上は寄附

教会見学

11月2日 ①11:00～11:30 ②13:30～14:00
あいちのたてもの博覧会(専門家による深掘り解説)
11月3日・10日・17日 13:00～15:30 建物自由見学

讃美歌のトーンチャイム演奏

11月2日 ①11:30～12:00 ②14:00～14:30
11月3日 13:30～14:00

教会礼拝体験

11月3日・10日・17日・24日 10:30～11:30

教会で聞く西洋の昔話の会

11月3日 14:00～15:00 対象/5歳以上 協力/児童文学波の会

午後のひとときコンサート Vol.29(入場料/3,000円)

11月24日 15:00開演 出演/井原義則(テナー) & 野村芳生(ギター)

徳源寺

【拝観時間】8:00～16:00頃
【問合せ】TEL 052-936-2698 ※砂紋の内側は立入禁止です。
【URL】<https://tokugen.com>

文久2(1862)年、尾張徳川家14代藩主慶勝が京都府八幡市圓福寺の蘇山玄喬禅師を請じて雲水修行の専門道場として創建。外門と中門の間には仏殿があり、中には涅槃像が安置されている。

建中寺

【拝観時間】5:00～17:00
※寺務所受付時間9:00～17:00(ただし12:00～13:00は不在)
【問合せ】TEL 052-935-3845 【URL】<http://www.kenchuji.com/>

尾張徳川家代々の菩提寺、浄土宗。尾張徳川家2代藩主光友が初代藩主義直の菩提を弔い、慶安4(1651)年に創建。総門、三門(山門)、御成門、本堂、鐘楼、経蔵、開山堂、源正公廟が市文化財。豊廟(御霊屋-ごれいや)が県文化財、徳興殿が国登録文化財に指定されている。なお、総門および三門は創建当時の建築物で、本堂は名古屋市内最大の木造建築物である。

「尾張徳川隊」ステージショー&特別公開 in 建中寺

11月9日 12:00～15:00
令和によりみがえった徳川義直公等によるステージショー(①12:15～ ②13:45～)と写真撮影を実施。また、本堂の見学、御霊屋・源正公廟の特別公開、境内での喫茶コーナーを開催。
問合せ:東区役所企画経理課 TEL 052-934-1106

ヤマザキマザック美術館 (有料)

【開館時間】平日 10:00～17:30(入館は17:00まで)
土日祝 10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始、展示替え期間
【入館料】一般1,000円(通常)/1,300円(特別展会期中)、小中高生500円、小学生未満無料
【問合せ】TEL 052-937-3737
【URL】<https://www.mazak-art.com/>

ロココからエコール・ド・パリまでの絵画やアール・ヌーヴォーのガラス、家具など、18世紀から20世紀のフランス美術300年の流れが一望できるコレクションが魅力。音声ガイドの無料貸出も有る。

11月3日 特別入館割引(このパンフレット持参の方1名に限る)

一般200円引き・小中高生50円引き・小学生未満無料&絵葉書プレゼント

所蔵品展-夏から秋へ-

7月5日～11月24日 ヴァトー、ブーシェ、フラゴナールといったロココ美術を代表する巨匠から、新古典主義、ロマン主義、写実主義、印象派、エコール・ド・パリ…と18世紀から20世紀に活躍したフランスの画家の絵画作品が一堂に会します。また、エミール・ガレなどアール・ヌーヴォーを牽引した作家が手掛けたガラス工芸、家具も展示。

マザック工作機械ギャラリー(入場無料)

【文化の日】限定ギャラリートーク 11月3日 ①10:30～ ②13:30～(各回15分程度)
最新工作機械の加工実演に加え、実際に加工されたサンプルワークなどを展示。参加の方に粗品をプレゼント(各回先着10名)

ホーユーヘアカラーミュージアム

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月、祝日。11/3(日・祝)、11/4(月・休)は開館。11/5(火)は臨時休館。
【問合せ】TEL 052-559-4931
【URL】<https://www.museum.hoyu.co.jp/>

令和5(2023)年に新規オープンしたヘアカラーの歴史と文化を次世代に伝えるミュージアム。髪色を通じて多様な価値観が表現できるヘアカラーの魅力を感じることができる。

11月3日・4日 特別開館

横山美術館 (有料)

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始・夏期・臨時休館
【入館料】(常設展のみ開催時)
大人700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生400円、小学生以下無料(企画展開催時)
大人1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生600円、小学生以下無料
【問合せ】TEL 052-931-0006 【URL】<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp/>

名古屋はかつて、海外に輸出される陶磁器生産の一大拠点だった。横山美術館では、明治・大正時代に制作された輸出陶磁器の「里帰り品」を中心に展示。日本初の洋風陶磁器であるオールドノリタケをはじめ、国内各地で制作された陶磁器を堪能できる。

11月2日～24日 特別入館割引(このパンフレット持参の方1名に限る) 200円引き・中学生以下無料&ポストカードセットプレゼント

企画展「華麗なる 陶人形展」

9月13日～12月15日
西洋人形をはじめ、ノーマン・ロックウェルのイラストを3D化したものや人型型ポトルなど、戦後の輸出品を中心に陶人形を紹介。

ギャラリートーク

11月2日・16日 13:30～1時間程度
企画展・常設展を学芸員が解説。
13:30に1階ロビー集合(事前予約不要・要入館料)

名古屋陶磁器会館

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】土、日、祝、12月29日～1月4日。11/3(日・祝)は特別開館。
【問合せ】TEL 052-935-7841 【URL】<https://nagoya-toujikkikaikan.org/>

昭和7(1932)年、名古屋陶磁器貿易商工同業組合事務所として建設。タイル壁や半円窓、軒下の装飾などが特徴的なドイツ表現主義を彷彿とさせる建築で、陶磁器のまちなかのシンボリックな建物。鷹栖一英による設計。1階展示室では戦前～戦後の輸出陶磁器を展示。

11月3日 特別開館&イベント開催
小学生以下の方へ陶磁製人形、1,000円以上お買い上げの方へ陶磁製蓋物をプレゼント

企画展「～名古屋絵付け物語Ⅱ～上絵付けの美」

特別販売会 余剰品レトロ陶磁器販売

絵付け体験 安藤栄子先生のクリスマスオーナメント手書き体験(要予約)

転写体験(要予約)

転写紙でオリジナル作品を作成。

昭和レトロ喫茶

2階ホールで実施。整理券配布

イラストレーター・トビマツショウイチロウの雑貨アウトレット販売

11月3日開催の各種イベントの詳細及び予約方法については、電話またはホームページ、SNSにてご確認ください。

赤塚神明社

【URL】<http://shinmeisha.org>

祭神は天照大神。創建は不詳、寛永5(1628)年に再建し、翌年に尾張徳川八神社の一社となった。境内には末社が七社あり、そのうち楠木正成を祀る湊川神社は儒学者・国枝松宇の賛助により慶応3(1867)年に創建された。(神戸にある湊川神社より5年早い。)

貞祖院

【問合せ】TEL 052-931-4749

慶長13(1608)年、清洲城主であった松平忠吉の養母が美津(おみつ)の方が清洲に創建。慶長16(1611)年、清洲より現在地に移るが天明2(1782)年に焼失。明治5(1872)年、建中寺の御霊廟(おたまや)を譲り受け、本堂とした。御霊廟は、5代藩主五郎太のものを2代藩主光友の正室千代姫(3代将軍徳川家光の娘)のものに模様替えしたものを。

11月2日～4日 10:00～16:00 御霊廟の特別公開

熊野屋

【営業時間】11:00～18:00 【定休日】日、月、祝日。11/23(土・祝)は特別営業。
【問合せ】TEL 052-931-8301
【URL】<https://www.kumanoya.net/>

名古屋城下より信州に向かう旧善光寺街道沿い。江戸万治年間に美濃より今の名古屋城下に移住し、享保年間には油商を営み名古屋城に納めるなどの商売をしており、現在は食料品店。店奥の油屋の資料室にて江戸時代の資料を展示している。

11月23日 特別営業

小さな喫茶室

11月2日・9日・16日・23日(23日は特別営業) 11:00～16:00
珈琲などを飲んで休憩できます。

禅隆寺

【開門時間】9:00～16:00 【問合せ】TEL 052-931-0342
※開門時間(庭の見学)は9:00～16:00

元和9(1623)年、尾張徳川家初代藩主義直より寺地を拝領して創建。禅宗の庭園「山水菩薩庭園」では、秋になると見事な紅葉を楽しむことができる。江戸中期から残っていた山門は、一部の材料を再利用し令和3(2021)年に新築された。本堂には、義直寄進の本尊釈迦如来像が安置されている。

世界の子供の絵展「平和への願い」

11月3日 10:00～15:00
SDGsで繋がる平和への願いを中心に子供たちの絵を展示
協力:世界の子供の絵文化交流会

連鶴作家 角信雄の作品の展示

11月3日 10:00～15:00
1枚の和紙から、幾つもの折り鶴を作る江戸時代から伝わる繊細な古典折紙芸術プラス創作作品。

文化のみち二葉館(名古屋市旧川上貞奴邸) (有料)

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【入館料】大人200円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-936-3836
【URL】<https://www.futabakan.jp/>

名古屋市旧川上貞奴邸。大正時代に「日本の女優第1号」として名をはせた川上貞奴が、電力王と称された福沢桃介と共に居住していた和洋折衷の建物を、創建当時の姿に移築復元。貞奴と桃介にまつる展示とともに、郷土ゆかりの文学に関する資料を展示。

11月2日～11月24日 特別入館料(このパンフレット持参の方1名に限る) 大人160円 65歳以上(名古屋市内在住)の方50円 ※期間中の金・土・日入館者(希望者)に数量限定で二葉館カードをプレゼント

名古屋・モダニズム詩展Ⅱ —モダニズムからシュルレアリスムへ—

10月9日～11月24日 2階展示室
大正から昭和にかけて活躍した名古屋にゆかりのあるモダニズム文学の詩人たちについて紹介。

館内ガイド

11月3日 10:00～15:00 主催/NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

大正浪漫 人力車体験乗車

11月3日 10:00～15:00(12:00～13:00頃休憩) 料金1回500円
詳細はパンフレット裏面右下を確認 主催/東区まちそだての会

尾張万歳

11月3日 ①13:00頃、②15:00頃 門付万歳を披露 主催/東区役所企画経理課

復刻劇 川上貞奴版「サロメ」(申込不要)

11月9日 ①11:00～12:15 ②14:00～15:15 1階大広間
川上貞奴が演じた当時の台本をもとにした大正時代の演劇の復刻劇。出演/首貞塾、倉知可英 共催/首貞オツペケ祭実行委員会

講演 名古屋のモダニズム詩人たち(申込不要)

11月10日 10:30～12:00 1階大広間
モダニズム詩の作品や背景について朗読と共に紹介。講師/木下信三(愛知文学史協会代表) 朗読/菅沼翔也(俳優・ミュージシャン)

浅野裕子 浮世絵きりと展 華麗なる浮世絵の世界—

11月20日～24日 2階和室
世界に誇る芸術「浮世絵」をキルトや刺繍の技法で細部まで忠実に再現した作品が並び。

文化のみちスイーツショップ

11月23日 10:00～15:00(完売次第終了)
詳細はパンフレット裏面右下を確認 主催/東区まちそだての会

文化のみち・庭園をめぐる散策ツアー(要申込)

11月23日 10:30～12:30 ガイド/なごや歴史ナビの会 伊藤善雄
文化のみち二葉館を起点として文化のみちエリア内の庭園を巡る。
【申込】11月12日 10:00～(先着20名) TEL 052-936-3836

